臺灣新民報 夕刊
三月二十九日
夕刊定價 一部二錢
發行所 臺北市旭町（電話七八番）基隆支局 臺中市寶町（電話三〇番）臺南支局 高雄市西門町（電話港街入船町）花蓮港支局 大阪市西區阿波座（ユタカビルディング内）東京支局 東京市京橋區銀座三丁目 玉置合名會社 東京支局
編輯兼發行人 佐々木 舜一

明年度總豫算案 全く無疵で成立

貴族院本會議を通過

けふ愈よ成立

剩す會期三日間 法案は兩院に山積

政府が最後の努力

あす迄に來れば 無理しても通過

貴族院各派の意向

豫算案を上程（貴族院本會議）

林委員長より報告あつて 愈よ質疑に入る

【東京二十九日發】明年度總豫算案、特別會計豫算案及び追加豫算案は二十九日午前十時から開會された貴族院本會議に一括上程、林委員長より委員會に於る審議の經過並に結果を報告した後、關屋貞三郎氏（研究）佐々木八十八氏（同和）の質疑あり、終つて討論に移り、前出利定子（研究）竹越與三郎氏（交友）の贊成演説が行はれ、次いで採決に入り委員長報告通り可決され、茲に明年度豫算案は全く無疵で成立を告げるに至つた

【東京二十九日發】明年度總豫算案及び特別會計豫算案は二十九日午前十時から開會された貴族院本會議に一括上程、林委員長より委員會に於る審議の經過並に結果を報告した後、關屋貞三郎氏（研究）佐々木八十八氏（同和）の質疑あり、終つて討論に移り、前出利定子（研究）竹越與三郎氏（交友）の贊成演説が行はれ、次いで採決に入り委員長報告通り可決され、茲に明年度豫算案は全く無疵で成立を告げるに至つた

【東京二十九日發】貴族院各派では會期剩すところ僅かに二日間に切迫したに拘らず今師團案兩院に提出の法案、山積せる狀態に鑑み、これ等法案今後の審議方法並に其の時逃しにつき縝々考慮を加へてゐるが、貴族院において貝卜政友會中の國民健康保險法案を始め其の他大小法案は何れも通過する運びとなつてゐるが、一方衆議院に引繼がつて提出されると豫想してゐるものは僅かに豫算案、豫算關係法案、帝國鑛業開發株式會社法案其の他六、七件に過ぎず、問題の師團增設案、國民健康保險法案等は會期中に成立するや否や危ぶまれてゐる

日、英、加の三國旗飜り
御名代宮殿下を奉迎
バンクーバーの盛んな準備

【バンクーバー二十八日發同盟】英皇陛下の御名代として來る二日の夜に着カナダ在留邦人の感激は後刻に報じ萬端を整備した邦人が自發的や各國、カナダ側當局とともに挙じて盛んに歡迎されて歡迎と感に歸へり只管御安着を祈待して街に「奉迎」と染め出された旗

二十餘萬人の
現業員救濟策に
國鐵が布く善制
住宅と借金問題の解決に
いよ〳〵乘り出す

【東京二十八日發】現業員救濟策の一つとして國鐵當局が樹立を急いでゐる各縣一萬人の現業員を擁してゐる國鐵でも戰時體制の強化と大きな關係を持つ現業員の待遇改善に關しては從來から深い考慮を拂ひ來つたが、又今回の國鐵の實施に從つて住宅問題と借金問題の解決とを目的とする一つの施設を行はんとするに當つて從來の例に從つて單に國鐵當局のみの獨斷を避けて關係各省の意向を充分に參酌し且つ國民輿論の動向をも充分に考慮にかける筈であるが、國鐵當局の當面の問題として考へられる點は現業員の住宅問題と借金問題の解決であつてこの點から見て今回の施設が現業員の福祉增進を目的とする國民輿論の期待と共に大きな注目の的となつてゐる

住宅問題

現業員の住宅問題が現在各職種を通じて最も困難な問題となつてゐることは今更言ふまでもないが、國鐵當局でも從來この點に着目して現業員の住宅問題の解決に努力して來たが、現在國鐵の現業員は約二十萬人、その家族を入れると百萬人以上の多數に上つてゐるので、その全部を收容する住宅を國鐵當局の手で建設することは到底不可能なことであるので、國鐵當局としては從來通り民間の住宅を利用することを原則とし、これに對して國鐵當局が適當な斡旋をなすことに決定したものである

借入れ

この點については從來現業員の借入れ限度は月收の一ヶ月分を最高限度としてゐたが、これでは餘りに少額に過ぎるので、今回の施設では月收の三ヶ月分を最高限度とし、更に現業員の中でも特に優秀な者、例へば殉職者の遺族とか、傷痍軍人とか、或は勤續年數の長い者とかに對しては特別の考慮を拂ひ、月收の四ヶ月分乃至五ヶ月分を貸與することに決定した

返濟

返濟期間は從來は五年以内であつたが、今回の施設では十年以内に延長することに決定した

利子

利子は從來は年五分であつたが、今回の施設では年四分に引下げることに決定した

貸與人員

貸與人員は從來は年間僅かに二千人程度であつたが、今回の施設では一萬人程度に擴大することに決定した

貸與總額

貸與總額は從來は年間僅かに一千萬圓程度であつたが、今回の施設では一億圓程度に擴大することに決定した

總額は

總額は月收の三ヶ月分を最高限度とし、更に現業員の中でも特に優秀な者、例へば殉職者の遺族とか、傷痍軍人とか、或は勤續年數の長い者とかに對しては特別の考慮を拂ひ、月收の四ヶ月分乃至五ヶ月分を貸與することに決定した

本社工場見學

【東京二十八日發】七月二十日頃より七月末迄の間に東京、名古屋、大阪、廣島、福岡、熊本の七都市の官民代表者約百名を招待して本社工場見學を行ふ豫定

内臺間の電報通信
時むは無電一本
海底電線の復舊は
天候回復まで見込ない"——と

【東京二十八日發】内臺間の電報通信は從來は海底電線により百七十通二萬語は六十五通の地点で何れも故障を生じ、無通一本に全部をたのむの外ない狀態にあるのにあまつさへ二十八日午後那覇郵便局も故障を生じ、從つて内地行き電話の一部を台湾で取扱つてゐると云ふのであるから臺湾間通信の重要さが一層痛感されてゐる

【東京二十八日發】内臺間の電報通信は從來は海底電線により百七十通二萬語は六十五通の地点で何れも故障を生じ、無通一本になつてゐるが、これが復舊は海底電線の關係上天候回復まで見込ない狀態にあるので、逓信當局では目下鋭意代替方法を講じてゐるが、これが實現は容易でない

曉星雙紙 (22)

（其七回）

田中貢太郎作
河野通勢畫

女妖（十三）

阿歌は暗く鎖して一方の手を口元へやると涙と涎が一緒に流れた阿歌の顔は引きつれてみた

「うゝ」

阿歌はうめいた。阿歌は涙と涎に顔を濡れたところであつた

「お部屋様」

と呼んでみた。

「どうしたのです」

「その野郎が何かしやがつたのかい」

阿歌は部下の方を見たが、答えて平気を装つてみせた。

「なに、狂犬が吠えたまでちや、騒ぐほどの事はない」

それでも阿歌は御簾が纏いのかゝつた口元から手を放らなかつた。部下の一人が分別臭さうな顔をした。

「それでも、お医者様なされてをるやうぢやありませんか」涙と涎をざつと見て「この野郎、池の中へ沈めにかけませうか」

阿歌は考へてゐた。

「お待ち」

「へい」

阿歌は「嘘」から用紙を出して口元を拭へた。部下は阿歌の誂のあるのを待つてゐた。

阿歌は部下の方を見たが、答えて平気を装つてみせた。

「なに、狂犬が吠えたまでちや、騒ぐほどの事はない」

それでも阿歌は御簾が纏いのかゝつた口元から手を放らなかつた。部下の一人が分別臭さうな顔をした。

「それでも、お医者様なされてをるやうぢやありませんか」涙と涎をざつと見て「この野郎、池の中へ沈めにかけませうか」

阿歌は考へてゐた。

「お待ち」

「へい」

阿歌は「嘘」から用紙を出して口元を拭へた。部下は阿歌の誂のあるのを待つてゐた。

議會會期只剩二日
兩院法案尚如山積
政府努力促進審議期多成立

東京二十九日電。會期延長之今議會。只餘三日。未見兩院通過之法案。其數猶多。中有花審議難了之勞者。政府欲此三日間。最後努力傾注。期無遺憾。即今議會。中心議案。如昭和十二年度豫算案。二十九日花貴族院本會議可決。又增稅所關各法案。去二十七日。既通過兩院成立。政府提出法案八十三件中兩院通過者。三十件。餘五十三件。今尚停滯兩院。此中如農地法案。製絲事業法案。勞顏蚕慮。如船員法案。意外艱難。如關稅改正案。亦不見修正。如輕出統制稅法案中心之修正條項。政民兩派。意見未一。目下兩派與政府之間似相折衝。政府次此對於兩院。就中尤謀衆議院。促進審議。最後努力。期案成立云。

明年度總豫算案
及特別會計追加等案
貴族院全然成立

東京二十九日電。明年度總豫算案。特別會計豫算案。及追加豫算案。二十九日午前十時開會。貴族院本會議。一括上程。林委員長。報告委員會審議經過並結果。後有關屋貞三郎氏(研究)。佐々木八十八氏(同和)質疑。既而討論。前田利定子(研究)。竹越與三郎氏(交友)。演說贊成。次入採決。如委員長報告可決。於是明年度豫算案。無疵成立云。

議院法改正案
兩院如或修正通過
政府亦擬同意

東京二十九日電。議院法改正案。經二十八日貴族院委員會。削除第四十條第四項但書。修正可決。二十九日本會議依然可決。諮送衆議院。民政政友兩黨。於其修正。均無異議。衆議院。二十九日午後本會議將修正案。緊急上程可決。即如貴族院修正。但政府決定意向如左。

第四項但書規定。存之爲便。然如兩院之意向。共將但書削除修正。則亦同意。

該修正案。通過兩院。更擬設法。奏請垂詢欄府云。

所諮送諸法案
務欲盡數通過
貴族院各派之意向

東京二十九日電。貴族院各派。鑒之會期。切迫。乃過確實。一面料衆議院。所議法案中。至三十日。得諮送貴族院者。不過船員法案。帝國燃料工業株式會社法案。其他六、七件。而問題之農地法案與鐵事業法案等。縱得諮送。亦花會期最終之三十一日。

臺灣專賣酒類起價
清酒一升起價廿錢
全體平均一成六分

臺灣專賣局。對酒類起價。當然隨起。盖北料理屋組合。從一升起二十錢。以得利瓶計算。一斗增起二錢。乃不行起價。

依消費者一邊意向。或再考慮。緩和幾分。亦未可知云。

軍機保護法違反數
外國人之間諜行爲
近年來增加顯著

東京二十九日電。衆議院軍機保護法委員會。自二十八日。開始審議。當局所示。該法關係違反事例。近年大見增加。特外國人公然。依間諜調查。昭和九年以來尤增無數。具體如左

▲軍機保護法違反統計。犯罪昭和九年三一件。同十一年一一件。同十二年七九件。

▲外國人之我軍狀調查統計。

一、依公然手段者。

昭和元年一〇三件。二年八四件。三年一四五件。四年二二九件。五年二四七件。六年六九六件。七年一九件。八年二三一件。九年四〇七件。十年六二一件二、依間諜手段者。

昭和五年六四件。六年一二九件。七年一三六件。八年一四九件。九年三〇五件。十年三一〇件。

御名代宮殿下
奉迎準備已成

晚香坡二十八日電。秩父宮。同妃兩殿下。二日後當攪臨。加奈陀邦僑人。異常感激。披瀝赤誠。準備奉迎。今也告成。邦人街。高揭「奉迎」之日章旗英國加奈陀兩國旗。美麗裝飾。隨風翩飜。一意期待御安到。當地駐劄無道領事。謹言如左。

今日奉迎　秩父宮同妃兩殿下。我等同胞。光榮之至。當此日加關係。日加親善之際。御參加歡迎式。御名代宮殿下。加奈陀御通過。信日加兩國親善。

中央市場
擴張工成
工費七萬餘

臺北中央卸賣市場。自昭和四年。開設以來。因市民經濟力膨脹。人口增加。業務急激發展。每朝黎明。凡魚類蔬果生產者。仲買人。小賣人等出入。極其雜沓。廣大市場。恒被數百蚕之自轉車。後拖車埋滿市當局自昨年。即立擴張案。豫算七萬二千三百五十四圓。欲仰起債。昨秋十一月已得總督府認可今年一月初開諸入札。二月興工。工費資場八千圓。荷受所。六百圓。事務室其他工事。按本月末竣工。買收現在市場南側隣接地三和銀行所有地一千六百坪。一坪三十七圓。計額五萬九千二百圓。現市場南側之壁。鑿一通路。而接續市場之中間。有一通路。此路現在通行人極稀。跡歷之亦無妨。故市場欲拂下此路。建造屋蓋。與兩市場連絡云。

大溪街賽豚
決定改善

大溪郡大溪街福仁宮賽豚。例祭。其習俗相沿已久。每年舊曆二月十一日。以十姓輪流。就賽牲豚。盛飾祭典。者番街當局提倡改良。月二十八日。由官部街長。招集各姓代表者十名。於街公會堂。由松田郡守。及庶務警察兩課長其他關係者。磋商祭典改良。協議結果。決定自明年度豬姓起。廢止就賽牲豚。漸改爲牲醴及演戲其他則依舊。各姓別備辦如是則年可節約數百圓云。

花蓮三移民村
將由臺拓借款
充事業費

花蓮港廳吉野。林田。豐田三移民村。者番欲由臺拓借入金四十五萬圓。及事業資金二十萬圓。合計六十五萬圓。移住內地人。募集事務。已最請該廳當局核准。願其當年度借替資金。乃欲借以償還。中祕百關張三郎帝產部。決定補助。香火日盛今號定大進成。北埔神社。

郵便料金改正
自四月一日實施
附記要注意者事項

自前照案之郵便料金改正法案。業于本月二十五日公布。自四月一日實施。而改正料金之主要者。大體如二十八日朝刊所載。惟此料金改正。要注意事項。摘記于左。

一、改正料金之新信片。豫定自四月一日發售。而從來之信片。或往復信片等。於其修正。均無異議。衆議院。二十九日午後本會議將修正案。緊急上程可決。即如貴族院修正。但政府決定意向如左。

第四項但書規定。存之爲便。然如兩院之意向。共將但書削除修正。則亦同意。

該修正案。通過兩院。更擬設法。奏請垂詢欄府云。

臺灣茶共販
評議員會

臺灣茶共同販賣所。于三十日午後一時。在同共販事務所。開評議員會。附議三十一日通常總會。提案之十一年度收支決算。剩餘金處分案。及十二年度豫算案其他。

臺南精米界
拘捕四人
爲盜電發覺

臺南警察署。去二十七日午前被發。午前十時。在同署內。開始取調。四人皆爲精米業者。與電力會社協力。嚴重追究中云。

花蓮港廳下
納稅佳績

花蓮港廳十二年度後期分第三種所得稅及臨時所得稅。至二十五日納期中完納者。所得稅一萬七千九百九十七圓。人員七百三十七名。利得稅千五百六十四八十錢。人員十五名。殆全部完納。成績佳良云。

遊覽飛行延期

臺灣飛行協會。去三十日午後一時。在同共販事務所。開評議員會。附議三十一日通常總會。提案之十一年度收支決算。剩餘金處分案。及十二年度豫算案其他。

嘉義四方醫院
設置廢止

嘉義市公會堂前四方醫院。建築中。其家主周溫氏。突于二十六日。受嘉義署召喚。由深澤行政主任。嚴重說諭。及加以申意。照因爲工事數回延期。竟至停止。而停止理由。爲布正案。遂呈法制局。其公布期。大體于本年七月間。對同法院之建築費。新竹州已聲明寄附金五萬圓。然于十二年度豫算。因未計上同建築費。而至時機之圓熟。或以此五萬圓。增起現在新竹市表町之法院支部。又其所要官舍。于新竹市建設。由法院借用。又照新豫算。同州竹東街。擬設置辦理登記事務之登記所。計有三十七處云。

稻江有名五廟宇
合同擧行大祭
新五月十三日繞境

臺北市大稻埕方面。各刱字現所祭典。大小約近十次。不堪其煩。北國生徒。改善會。有鑑及此。屢次召喚。由深澤行政主任。嚴重說諭。及加以申意。照勘之。定來四月二日。照例講習會。由支局。職員爲講師開習會。並聘講記。經濟。並聘消防組。定來二日晚。舉修業式云。

父子互毆
鬧至派出所

曾文郡下營庄營人楊化年近知命。膝下二女子。外有螟蛉子。楊金。年過四十。現爲庄書記。自數年前被養父虐待。妻常被毒打其婦。去二十六日。爲養命細故。化再毒打其婦。化一時憤極。與負傷身之伯。金歸來與父較闘。及歐一場。即國勢調查部。開稅務講習會。教授法制。經濟。財政學。租稅制度。地租規則所得稅會。臨時利得稅令。法規。會計法。地方稅規則。測量大意。簿記及會計學。科外講話等。講師各託專門者。期間三月間完了。去二十八日午前九時。至同所參修了式。由支廳長楊化之前。化再毒打其婦。化更乘金不在家時。後第一回行刑。今次爲合同後第二回行刑。今次爲合同志者。亦均勿論。隨非增飾。刑時定月祭前大掃闘云。

爲備稅制改正
開講習會
擧修了式

督府財務局。本于新年度稅制改正實施。爲總刑任官增員。對全島稅務官署職員。栽優秀者六十名。自本年一月。在市內樺山町國勢調查部。開稅務講習會。教授法制。經濟。財政學。租稅制度。地租規則所得稅會。臨時利得稅令。法規。會計法。地方稅規則。測量大意。簿記及會計學。科外講話等。講師各託專門者。期間三月間。完了。去二十八日午前九時。至同所參修了式。由支廳長楊化之前。化再毒打其婦。化更乘金不在家時。後第一回行刑。今次爲合同後第二回行刑。今次爲合同志者。亦均勿論。隨非增飾。刑時定月祭前大掃闘云。

產組臺中支會
通常總會
表彰優良組合

臺中州產業組合協會。臺中州支會。訂來第十三回通常總會。訂來三十一日午前十時起。開於州廳第一會議室。北順序。一、表彰式擧行。優良產業組合。表彰狀並賞品贈呈。組合功勞者表彰狀並賞金授與。一、表彰式後。會務報告。一、協議事項。一、昭和十二年度。一般會計。歲入歲出豫算。二、昭和十二年度。特別會計。歲入歲出豫算。三、昭和十二年度一般會計。經費賦課徵收方法之件。

總督招宴
參謀長以下

小林總督。于去二十八日午後六時半。招待臺軍參謀長。佐藤第一聯隊長。磯村第二聯隊長。藏前官。增岡憲兵隊長。藏澤村南步兵少佐。中非砲兵。少佐等。臺灣軍轉入之七將校。在官邸開晚餐會。主賓而外。總督府一邊列各部局長。藤田知事。石非市尹。軍部則砦松守備隊司令官。山內宿級參謀。緒方。肥後兩海軍武官等。爲陪席云。

全島吟會
聲明出席者多
寄附續出

全島聯吟大會。至去二十八日。他州聲明。出席者極多。故又展至來三十一日。而賦性淫蕩。本月十一朝。與庄人楊榮年二十二者。在其附近竹林中。私通歎。刺官承審。松山檢察官千與。開廷公判。審訊後。宣刺楊懲役六月。張陳氏五月結案。盖兩者之穢行。非僅一次云。

婦與人私
被乃夫控訴

臺南州新化郡楠西庄二六八番地張丁傳妻。張陳氏信。年二十四。貌不中姿。而賦性淫蕩。本月十一朝。與庄人楊榮年二十二者。在其附近竹林中。私通歎。刺官承審。松山檢察官千與。開廷公判。審訊後。宣刺楊懲役六月。張陳氏五月結案。盖兩者之穢行。非僅一次云。

臺中
慕高等科

臺中師範學校附屬公學校。來四月新學期。欲募集高等科兒。定公學校六年卒業兒童。入學志願者。定公學校六年卒業兒童。願書提出期日。以四月一時爲限云。

農事組合
擧修了式

臺中市農事組合評議員會。訂來三十日午後一時起。將開於市吳館。附議昭和十二年度收支豫算及其他云。

米商總會

臺中州米穀商同業組合。訂來三十日。午前十時起。假臺中州廳會議室。開定期總會。本同組合員改選期。又偵前組長金遊擊歸任慰勞盛烈。誰得當選。米界中有能揣測者云。

工藝卒業

臺中市私立工藝傳習所。去二十七日午前九時。擧卒業式。

臺中
改正稅制

臺南州稅務當局。爲硬面改正稅制事務。以去二十七朝九時。集州下各郡指定主任。在州廳會議室。開講習會云。

開講習會

專賣局臺南支局。定四月。爲養成專賣事業從業員。特倡開講習會。由支局。職員爲講師。經濟。並專賣事業。定來二十九晚舉修業式云。

嘉義四方醫院
設置廢止

嘉義市公會堂前四方醫院。建築中。其家主周溫氏。突于二十六日。受嘉義署召喚。由深澤行政主任。嚴重說諭。及加以申意。照因爲工事數回延期。竟至停止。而停止理由。爲布正案。遂呈法制局。其公布期。大體于本年七月間。對同法院之建築費。新竹州已聲明寄附金五萬圓。然于十二年度豫算。因未計上同建築費。而至時機之圓熟。或以此五萬圓。增起現在新竹市表町之法院支部。又其所要官舍。于新竹市建設。由法院借用。又照新豫算。同州竹東街。擬設置辦理登記事務之登記所。計有三十七處云。

稻江有名五廟宇
合同擧行大祭
新五月十三日繞境

臺北市大稻埕方面。各刱字現所祭典。大小約近十次。不堪其煩。北國生徒。改善會。有鑑及此。屢次召喚。由深澤行政主任。嚴重說諭。及加以申意。照因爲工事數回延期。竟至停止。而停止理由。爲布正案。遂呈法制局。其公布期。大體于本年七月間。對同法院之建築費。新竹州已聲明寄附金五萬圓。然于十二年度豫算。因未計上同建築費。而至時機之圓熟。或以此五萬圓。增起現在新竹市表町之法院支部。又其所要官舍。于新竹市建設。由法院借用。又照新豫算。同州竹東街。擬設置辦理登記事務之登記所。計有三十七處云。

臺灣專賣酒類起價
清酒一升起價廿錢
全體平均一成六分

專賣局。對酒類起價。當然隨起。盖北料理屋組合。從一升起二十錢。以得利瓶計算。一斗增起二錢。乃不行起價。

依消費者一邊意向。或再考慮。緩和幾分。亦未可知云。

軍機保護法違反數
外國人之間諜行爲
近年來增加顯著

東京二十九日電。衆議院軍機保護法委員會。自二十八日。開始審議。當局所示。該法關係違反事例。近年大見增加。特外國人公然。依間諜調查。昭和九年以來尤增無數。具體如左

▲軍機保護法違反統計。犯罪昭和九年三一件。同十一年一一件。同十二年七九件。

▲外國人之我軍狀調查統計。

一、依公然手段者。

昭和元年一〇三件。二年八四件。三年一四五件。四年二二九件。五年二四七件。六年六九六件。七年一九件。八年二三一件。九年四〇七件。十年六二一件二、依間諜手段者。

昭和五年六四件。六年一二九件。七年一三六件。八年一四九件。九年三〇五件。十年三一〇件。

本社航空講習
在飛行場
擧修了式

本社主催第二回航空研究講習會。訂去二十八日午前九時半。在臺北飛行場。與修了式。來賓遞信部伊藤航空課長。岡部防組長武田日空臺北營業所主任及佐倉。逸香。大竹各講師。講習生二名等出席。由上田企劃部長。述開會辭。次合唱國歌。大澤主筆對各班代表。授與修了證書。並訓示一場。戶水遞信部長。(伊藤航空課長代讀)述祝講習生總代古香乃夫君答辭。佐倉航空官發聲。三唱帝國航空界萬歲。乃閉式云。

民風作興
屏東大會
表彰功勞者

屏東郡第一回民風作興大會。去二十八日午前九時開於郡役所會議室。州茂野技師臨席。矢野郡守。賢各陽係者。諸庄長等。計百七十餘名。濟々出席到到。開會叙禮後。遙拜皇大神宮。並皇居。齊唱國歌。奉讀國民精神作興詔書。次矢野會長敘禮。葉鹽埔庄長外九名。開陳民風作興意見。終就國民精神作興詔書之意。二十七日票選總會節職員之後。即發表設立公司。募集股份。去二十七夜七時於逢萊閣。磋議具體案。舉彰化資家氏爲創立委員長。外委員十名。假事務所置於彰化中華會館。欲著手起草定款及趣意書。限二週間內外立。籌設海南製菜組指公司。欲向廣東政府拂下土地。以事農耕開拓。資來金。按二十萬圓。分作四千股。每股五十圓。先納半額。席上即申出出席者。全承股三分二內外。不足額將由全島華僑所之任籍區域。而在本島。向來新竹州之中。桃園、大溪、中壢三郡。屬于臺北地方法院獨立所要件檢舉等。由新竹州暫務部長提示方針。要種々磋商時。而同州直轄三郡之當事者不參加。又臺北地方法院檢察局。或同州暫務部會議時。三郡當事者。以新竹州廳一邊之要務。不能出席。諸多不便。若此三郡歸屬于新竹地方法院管轄。則可與內地之一地方裁判所辦理事件匹敵。且以現在地方法院支部。只爲辦理單獨部小事件。大事件或控訴事件。須至臺北。地方民異常不便。故其獨立。乃州民多年之要望。爰于此次獨立而其獨立。必要法院長判官三名。檢察官二名。其中判官全部及檢察官一名。當新任命。爲是必須改正照勘令。定員令。及照府令之管轄區域。此于豫算公布後。由督府將定員令改正。亦得以向上也。教界私塾市區改正。爲當然振興之一。望家屋所有者。此際醵金續修二時一邊亦有設建築組合。資金融通之必要也。(低利時代好機)小生昨年中右方肺尖有病。至今未愈。敢求高明。指示妙藥救命(一悲觀者)

海底線故障
無線電所
皆忙個不了

宜蘭無線電信所。爲內臺當男女各三十五名。入學志願者。定公學校六年卒業兒童。願書提出期日。以四月一時爲限云。

農事組合
擧修了式

臺中市農事組合評議員會。訂來三十日午後一時起。將開於市吳館。附議昭和十二年度收支豫算及其他云。

米商總會

臺中州米穀商同業組合。訂來三十日。午前十時起。假臺中州廳會議室。開定期總會。本同組合員改選期。又偵前組長金遊擊歸任慰勞盛烈。誰得當選。米界中有能揣測者云。

工藝卒業

臺中市私立工藝傳習所。去二十七日午前九時。擧卒業式。

臺中
改正稅制

臺南州稅務當局。爲硬面改正稅制事務。以去二十七朝九時。集州下各郡指定主任。在州廳會議室。開講習會云。

開講習會

專賣局臺南支局。定四月。爲養成專賣事業從業員。特倡開講習會。由支局。職員爲講師。經濟。並專賣事業。定來二十九晚舉修業式云。

新竹地方法院獨立
按本年七八月實現
竹東街新設登記所

昭和十二年度新豫算。計上新竹地方法院獨立所要費川中之人件費。六萬四千圓。該豫算近若公布後。便見獨立。內地地方裁判所之官舍。及生活改善費。施等數件。

新莊街畜產
組合總會

新莊街畜產組合。二十九日午前十時。於假新莊街公會堂。開昭和十二年度通常總會。會議事項。爲昭和十一年度歲入歲出決算。昭和十二年度歲入歲出豫算。及規約中改正之件云云。

馬公重砲聯隊
擧記念祭

馬公重砲兵聯隊第四十一回創立記念祭。去二十八日午前九時。得軍官兵多數臨席。盛大舉行。且有運動競技。角力。演藝等。至午後三時許散會。

商況
(廿九日)
正米市況前場

二期延米本

	開	高	安	終	高	安	終	高	安	終	高	安	終
三月	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九
四月	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九
五月	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九
六月	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九
三車													

臺北
改正稅制

臺北州稅務當局。爲硬面改正稅制事務。以去二十七朝九時。集州下各郡指定主任。在州廳會議室。開講習會云。

開講習會

專賣局臺南支局。定四月。爲養成專賣事業從業員。特倡開講習會。由支局。職員爲講師。經濟。並專賣事業。定來二十九晚舉修業式云。

是々非々

（一）　第一万三千二百九十五號　（火曜日）　臺灣日日新報　昭和十二年三月三十日

臺灣日日新報
（原臺灣新報）（明治廿一年五月九日第三號郵便物認可）
本日夕刊共十六頁
齋木々佐　人行發兼編輯
地番號卅目丁四町榮市北臺
社報新日日臺灣　所行發
番〇〇八九　話電代　號暗

新萬葉集歌藏大募集

臺本國民に告ぐ！

萬葉集を凌ぐ新時代の國民的大撰集
一首の作品と雖も千載に價値を問ふ

短歌は建國の當初より一貫した、我國風であり、國人の誰一人として「歌こころ」を有たざるはない。しかし、現下のやうな、短歌の隆盛を示したことは曾つてない。我社はこの空前の盛觀を呈するに至つた短歌の傑作を一大集成するために、茲に新萬葉集刊行を斷行するに決した。蓋し未曾有の歷史的大計畫で國民的最大關心事だ。その內容は明治、大正、昭和三朝の知名歌人は勿論、全然無名歌人の作に至るまで、苟も藝術的の價値を認むる歌はこれを同列に網羅し盡さんと欲す。これ實に規模に於て萬葉を凌ぐ一大歌集の出現だ。この國民的大事業を完成する爲全日本國民の總てが擧つて應募されむことを切望してやまない。

▼物故者の秀歌を緣故者より投稿を歡迎します▲

審査員　評議員

（五十音順）

太田水穗　石原千秋　原亦純
北原白秋　金子薫園　樽
窪田空穗　川田順　
佐佐木信綱　相馬御風
齋藤茂吉　土屋文明
釋迢空　花田比露思
土岐善麿　半田良平
前田夕暮　松村英一
與謝野晶子　吉植庄亮
尾上柴舟　岡麓
（太字は歌壇引退者）　山鳶一郎

募集規定

◇一人一首宛內。
◇既に發表せしものと新作とを問はず各自の最も自信ある作を募る。
◇用紙は半紙判の原稿用紙または半紙。一枚以上に及ぶ時は右肩を綴つておくこと。
◇原稿の初めに作者名を必ず記し、氏名には振假名をつけること。
◇原稿は樣筆にて讀みやすく丁寧に書くこと。必要な字には振假名をつけ、また必要なことに書はつけておくこと。
◇別紙に作者の略歷一通を添付のこと（年齡、出生地現住所、職業及び簡單な作家經歷等二十字詰にて十行以內）氏名には必ず振假名をつけること。
◇同封の來の物故者の作品の場合も、親戚知友等の手にて應募されむことを切望す。その際も規定は全部右に同じ。
◇應募數は一首々々につき全部實費の嚴密なる審査を行ひ採否を決す、無名歌人の作と雖も秀歌は全部採擇することあるべし（別紙はこの規定を適用せず）
◇原稿は一切返却の求めに應ぜず。
◇右規定違反の原稿は投書とす。
◇原稿は本日より直ちに受付け、到着順により審査を開始す。
◇締切　本年五月三十一日　本社有最終便——米國・歐洲其他の海外居住者に限り同日までの消印あるものを有效——
◇當選發表は「新萬葉集發刊號」誌上を以てすべし。

全七卷（昭和十二年九月第一卷刊行の豫定）

別卷　宮廷篇　採錄歌數一萬首乃至一萬五千首　裝幀其他　菊判上製豪華版（本文二十二組）

東京市芝區新橋七丁目　電話芝(43)三一二一番　三一四一番

改造社

探偵小說　**完全殺事件**　米國大統領ルーズベルト作　井上英三訳
米國現大統領ルーズベルトは猛烈な探偵小說ファンで、自ら逐電したる「巨匠ダアンメイン」探偵の回顧小說！

革命小說　**紅霧の市**　名ドラエル作　永戸俊雄訳
「ラ・バタイユ」（一臨戰）の作者クロード・アヴレル原作。即日、十萬部を賣りきつた佛文壇の最近大當り大小說！

戰爭小說　**大空の奴隷**　ジュルス作　北村小松訳
女の紙下を吹流しのやうに飛行帽につけ第一線へ飛び出す勇敢な空の三銃士。航空小說界第一人者の處作小說。

科學小說　**十八時の音樂浴**　海野十三
これは科學の未來の世界を描いた最もめづらしい、新感覺小說だ

探偵小說　**屍体七十五歩にて死す**　小栗虫太郎
其他探偵界未曾有の大增刊としてインテリ讀者の絕對支持を受け目下火の出るやうな猛賣行を續けて居ります。絕版にならない內に大至急お求め下さい！

特價七拾錢（送料壹錢）

雜誌

モダン日本
臨時增刊
作創と譯飜

東京市芝區新錢座町二六一五
モダン日本社
振替東京七二四番

菊池寛譯　子息満救

全六卷　集募約豫

實用精密機械製圖講座

工業學校工手學校生徒諸君及び工場徒業員諸君の爲の最新講座

精密機械工業の將來及び日本人の之に對する適應性を考へる時は、斯工業こそ新興工業として將來益々本邦に發達せしめねばならぬものと信ずる。本邦工業の特徵は大規模工業と夥しき中小工場の今後は精密機械工業に向つて進路を開拓すべきであらう。然し今尙ほ其實體を把握し、實踐に入るべき適切なる指導書すら見られざる狀態にある。敍上の見地より弊社は先づ極めて平易懇切なる精密機械講座を世に贈らんとするものである。

推薦の辭

工學博士　大河內正敏

我國は夫に年額一億圓餘りの機械輸入國である。機械工業の振興は科學の進歩と最も密接に關聯する。其中で特に科學の進歩と常に並んで進むものが精密機械工業である。

今日の精密機械工業に必須なものは熟練のみではない。夥しき智能によつて機械を作ることである。熟練だけで出來ない精巧なものを造り出すには、何うしても最新の科學を取り入れた工作方法によらねばならない。

天然資源に惠まれない北歐の山岳國スイスが、小は懷中時計から大はターピン、內燃機關等に至る迄、所要原料も燃料も總て輸入に依存して立國の基礎として居り、一方傳統と熟練とを誇つた世界の工業國の一として今や其工業より壓倒したのは、智能が最新の機械を驅使して第一流の製品を造り得る點にあるのである。

他國の經驗を見ても、機械の優良な製品に依つてのみ開發發展は容易に多くの條件が具はるものである。新興工業國日本は特に新興工業の發達に際して從來の手工業を良く切り換へる點に於て最も適切に記述された精密機械の一書である。

化學に依り本纖維の發明は最も時宜を得たるもの、且つ其纖維者に新纖維研究の第一線に立つ人々を網羅してゐるのは恐らく他に類なき點である。

（一）精密機械製作者として直ちに實際に役立ち且つ從來の缺點を全く記述されない新しい項目も多數に含まれてゐる。

（二）各卷約三百頁の各頁に一乃至二個の詳明なる寫眞插圖及多數の圖表に挿入本文と連絡を保ち理解を助けるに充分な效果を擧げ。

（三）精密機械製作者として極めて實用的內容を有してゐるので青少年學生及び一般從來員の手引として最好である。

（四）全六卷は各卷毎に獨立して全く現行本なる故使用に苦ずして便利であり、且つ此種圖書として非常なる廉價。

本書の特徵

（一）精密機械製作者として極めて實用的內容を有してゐるので青少年學生及び一般從來員の手引として最好である。

（二）全六卷は各卷毎に獨立して全く現行本なる故使用に苦ずして便利であり、且つ此種圖書として非常なる廉價。

☆全六卷ノ書目下記ノ通☆

精密工作法　東京工業大學教授　長谷川榮治郎　東京帝國大學教授　李家幸吉
精密測定機械器具　東京工業大學教授　工學博士　太田正雄
精巧器械器具　東洋精機製作所研究部長　工學士　內藤兎三
航空發動機並ニ計器　東洋精機製作所研究部長　工學士　兎束俊男
精密機械器具用材料　東京帝國大學教授　工學博士　本多光太郎

第一回配本

航空發動機並計器

東洋精機製作所研究部長　內藤邦策著

第一篇　航空發動機　第一章緒論　第二章發動機の形式　第三章動力　第四章シリンダー　第五章ピストン　第六章連桿　第七章軸及び軸受　第八章クランク軸　第九章クランク室　第十章吸排氣管吐出管及び消音器　第十一章燃料供給裝置　第十二章始動裝置　第十三章點火裝置　第十四章冷却裝置　第十五章冷却裝置　第十六章給油裝置　第十七章動力裝置　第十八章高度による馬力低減防止裝置　第十九章プロペラ　第二十章特殊發動機　第二十一章サイクル發動機　第二十二章發動機の馬力　第二篇　航空計器　第一章緒論　第二章發動機試驗用計器　第三章機體試驗用計器

申込規略

一、定價　各卷金壹圓
一、送本　豫約會員にのみ第一回配本より順次送本
一、申込　豫約會員にのみ第一回配本より順次送本
一、豫約　豫約會員にのみ第一回配本より順次送本
一、締切　豫約會員にのみ第一回配本より順次送本
一、發行所　豫約會員にのみ第一回配本より順次送本

豫約締切　四月廿五日

發行所　東京・神田・錦町一ノ五　誠文堂新光社　振替口座東京四五三四〇番　代表電話神田二二二六番

實物全國百貨店ニアリ　內容見本申込次第進呈

腸疾患の治療と予防に

腸疾患には乳酸菌療法

腸內腐敗・異常醱酵、その他有害細菌に起因する腸疾患の治療及豫防には古代より應用せられ、近代に至り、メチニコフ博士によつて、その學理的根據を明示された乳酸菌療法を試みることが最も安全で、且合理的な處方として醫家に確認される處であります。

乳酸菌製劑良否の鑑別

この乳酸菌療法劑の良否は、含有きん菌株の優劣によつて決せらるべきもので、

乳酸菌　その菌株には百數十の種類がありますが、

（一）腸內制腐、制酵及殺菌作用を營む乳酸産生菌の多いこと

（二）腸內でよく發育繁殖すること

（三）生存期間久しきに堪へること

この三項に適合する菌株は極めて少く、殊にビナフェルミンの乳酸菌に限り、

（A）**短桿狀菌**（B）**連球菌**の兩菌を含有し、何れも前記の三條件を具備し、殊に滿二ケ年以上その生存を證明し得らるゝ上に、

糖化菌　ビナフェルミン中には二種の糖化菌を配してあります。甲糖化菌は蛋白質消化作用を有し乙糖化菌は澱粉糖化作用を有す而も之等糖化菌より産生する糖分は乳酸菌の榮養となり以て乳酸菌の効果を助成するもので、かのメチニコフ博士の所謂「糖化菌の共棲により乳酸菌療法はその完璧を期するを得」といふ所說に一致するものであります。

【適應症】

一、急性及慢性腸カタル、醱酵性下痢、消化不良、食傷鼓腸

二、常習便秘、脚氣諸症

二、乳小兒下痢、綠便、食慾不振、榮養障碍

二、老衰病、動脈硬變、腎臟肝臟疾患等

其他、傳染性腸疾患（腸チフス、赤痢、疫痢等）の豫防と保健。」

醫學と藥との二種を象徵し全國知名藥店に賣弘す

整腸消化劑　ビナフェルミン

發賣元　大阪市道修町　武田長兵衛商店
製造元　神戸市二葉町　武田神戸藥品實驗所

有名大病院醫院御採用

臺灣日日新報社編輯局編纂

改正臺北市全圖

市區計畫街路及公園（十一年版）

發行所　臺灣日日新報社商事課

「粒子のつけ味」こいふことを考へて下さい。上等の味か。並か。粒子の味が違ひませう。

A.11

パピリオ

紗白紗十二色六十錢

東京市小石川區江戸川町（電話小石川六〇八）

鈴江特許法律　事務所

臺灣の各位には御便宜を圖ります

所主・辯護士・辯理士　鈴江近太郎

辯護士　文學士　齋藤平一郎　辯護士　法學士　井上秀雄　辯護士　法學士　寺西勇太郎　辯護士　法學士　小田久助　辯護士　法學士　大塚一朗　辯護士　東京工業出身　梅村誠一郎　外數名

臺灣日日新報

日刊

臺灣日日新報

夕刊

臺灣日日新報

日刊

臺灣日日新報

夕刊

母劉羅氏儀、夙而病氣療養中ノ處藥石無效去ル二十八日午前八時遂ニ七十八歲ヲ以テ永眠仕リ候就テハ來ル十四日午後一時基隆公會堂ニ於テ告別式相營候間此段謹告候也

三月三十日

男　劉福春
孫　劉阿原
元孫　劉吉政
侄孫　劉德金
親族代表　陳明順
總代　許火清
友人代表　顏振發
總姻代表　邱衍年
總代人　王張汪陳游
顏芝盛文龜炎
平桑葉梓新國
郎吟盛
五福寬母
生

辰馬汽船株式會社

染殿丸　參拾日　基隆發

大阪商船株式會社

基隆出帆（午後發）

門司　神戸行
高雄　廣東丸　三月卅一日
安平　臺南丸　四月一日
打狗　臺南丸　四月二日

門司　神戸行
朝日丸　四月一日午前十時發
大利丸　四月六日午前十時發
福士丸　四月十日午前十時發

福州　上海行
盛京丸　四月一日
長沙丸　四月四日

廈門　汕頭　香港行
東京丸　四月三日

廈門　汕頭　香港　東京行
大球丸　四月一日

福州　廈門行
大球丸　四月一日

廈門　汕頭　香港行
東京丸　四月三日

廈門　汕頭　香港行
大球丸　四月一日

神戸　花蓮港行
湖南丸　四月二日

花蓮港　（ひなど丸　四月一日
（高雄　ぬきこ丸　四月八日
台東　行　（ぬない丸　四月八日
高雄　廣門　（えかご丸　四月五日
比律賓行　（ばたびや丸　四月五日
西貢　香港行　（ばたびや丸　四月十日
タワオ　ボルネオ行　バンドン丸　四月七日
（南洋航路）

◎基隆出帆（午後發）

門司　神戸行
朝日丸　四月二日午前十時發
大利丸　四月六日午前十時發
福士丸　四月十日午前十時發

元明丸　二月二十日午前十時
上海　內地行
伏見丸　四月十二日午前九時
香港　歐洲行
箱根丸　四月二十一日後六時發

◎基隆　廣東行
山東丸　四月六日午前十時
山西丸　四月二十日午前十時

大連汽船株式會社

大連直行
山東丸　四月六日午前十時
山西丸　四月二十日午前十時

丸一組　基隆　臺北

近海郵船株式會社

◎基隆出帆

門司　神戸行
朝日丸　四月一日午前十時發
大利丸　四月六日午前十時發
福士丸　四月十日午前十時發

廈門　汕頭　香港行
東京丸　四月三日

廈門　汕頭　香港　東京行
大球丸　四月一日

福州　廈門行
大球丸　四月一日

元明丸　二月二十日午前十時
上海　內地行
伏見丸　四月十二日午前九時
香港　歐洲行
箱根丸　四月二十一日後六時發

我國貿易の現狀と見透し
輸入增加も悲觀に當らぬ

一

我國の如き國土狹く、且つ天然資源にもあまり惠まれず、而も人口多だしく稠密なる國に於ては、國民經濟の發展を圖り國際收支を調節するには、どうしても、國工業をメバクとする對外貿易第一主義で行かねばならないことは言を俟たない。この意味に於て吾人は我國の對外貿易の盛衰に對し、常に深甚の注意を拂ふ者であるが、今年初以來の我對外貿易情勢を見るに輸入爲替許可制實施の影響、或は豫期以上來貨超による思惑輸入等もあり、且つ我が國財政經濟政策の動向が爲替管制の強化を採り、各國の貿易政策も益々強化の趨勢を見せて來つつある此際、貿易の現狀及び將來への見透しを試みることは徒勞ではあるまい。

二

本年一月以降三月中旬迄の對外貿易統計によると、前年同期に比べ輸出は約一億四千萬円の增加を示し輸入は一億四千萬円增しの六億二千万円、輸入は一億七千万円と記錄された。その內容に見ると、輸出貿易に於ては大宗たる綿布、人絹織物等を始め機械器具類鐵鋼等の新興且つ重工業品の增加が目立ち、又機械工業品始め一般鐵工業品にあつても依然各方面に伸張力旺へず、我國輸出產業の確固たる實力を見逃するものと見るべきである。且つそを仕向先に見ても、異狀あるは昨年あたり警戒を見せた支那、關東州、印度、滿洲國を始め英、米、英領印度等の日用市場が復活し、殊に支那の如き約七割、關東州久しき五割を昨年同期に比し增加したことで、尙ほ昨年小新市場に對しても、昨年に比し中央アメリカの增加を筆頭にアジア諸國の二割、アフリカの平均一割增加を見せてゐることも注目に値する。

三

次に輸入に於ては、之も前年同期に比し一億七千万円の增を示してゐるが、この主因は關稅改正の見越と輸入爲替許可性實施前の見越買ひ輸入の期が殺到したためである。之が內容に見ると、棉花、生ゴム、牛馬等原料品の增が目立つが一面興味あるは之ら棉花、羊毛等の仕入先が分散して來てゐることで、之は今後貿易調整の即途を明るくするものであると言へる。所で今後の輸移入見透しはどうか、臺田前內閣は林內閣に代つて現內閣に比し七月末迄は開止せぬと言明したが、七月末迄は開止せぬと言明したが、七月後輸入爲替の許可制を廢止して對英一老二片の爲替統制を維持することに不安がないかどうか、金現送の事もあるが爲替統制を永續的に維持することが我國際收支の上に最大問題で貿易の盛衰も之に依存するところが少くないことから、この點慎重對策を要するものだと思ふ。

四

然し今後の貿易を考へるとき、若大國防強化實施に基き重點的設備支の上に最大問題で貿易の盛衰も之に依存するところが少くないことから、この點慎重對策を要するものだと思ふ。

四

然し今後の貿易を考へるとき、若大國防強化實施に基き重點的設備支の上に最大問題で貿易の盛衰も之に依存するところが少くないことから、この點慎重對策を要するものだと思ふ。

滿場一致原案通り
總豫算案を可決
貴族院本會議（つづき）

【東京二十九日發】一日休憩となつた二十九日の貴族院本會議は午後一時四十四分再開午前に引續き佐々木八十八氏（同和）より政府の戰時體制に關する質問あり、これに對し伍堂國務相より答辯あつて終つた。次で

安保清種男（公正）一條實孝公（次點）より質疑あつて後に

大河內輝耕子（研究）外（二元俱樂部）より質疑あつて後に

村瀨直養（研究）外（二元俱樂部）より質疑あつて後に

前田利定子（研究）二・二六事件は今尙は生々しい記憶として國民の腦裏に殘るべきものは實に容易ならぬ事件であつた。之が一般國民に與へた影響の如何に大なるかは今更言ふまでもない。この事件の眞因は何處にあるか、又その眞因に對する對策如何、この點に關し政府の所信を質すと共に、この事件の

全國二百萬町歩の黒土が美田に

少し手入すれば米作に好適

廣大な黒土開發研究成る

【臺北二十八日發本社特電】現在の農耕地には二百萬町歩以上の開墾可能地があるが、殆ど未墾地帶は黒土地帶が多く、此の黒土地帶をいかにして開墾するかは、我が農業政策上の重要問題であるが、農林省農事試驗場では、此の黒土地帶の開墾に關する研究を進めてゐたが、今回其の研究が完成し、黒土地帶の開墾は極めて容易であり、且つ之れを開墾すれば、米作に適する事が判明した

黒土地帶は、火山灰土壌と稱せられ、火山灰が堆積して出來たもので、全國に廣く分布してゐるが、其の面積は約二百萬町歩と推定されてゐる、黒土地帶は、一般に地味が肥沃であるが、物理的性質が不良で、耕作が困難であり、從來は開墾しても、收穫が少く、又は全く收穫が出來ないので、開墾しても直ぐ荒廢してしまふ場合が多く、從つて開墾しても、利益が少いので、開墾が進まなかつたのである

黒土地帶の物理的性質が不良であるのは、黒土の粒子が極めて細かく、粘土質であるために、水を含むと膨脹して粘り氣を帶び、乾燥すると收縮して龜裂を生じ、又水を含むと膨脹して容積を増し、乾燥すると收縮して容積を減ずるといふ性質があるからである

黒土地帶を開墾するには、先づ地表の雜草を刈り取つて、之れを焼いて灰にし、之れを土壌に混ぜて、土壌の物理的性質を改良し、次に地表を耕して、土壌を碎いて細かくし、之れに肥料を與へて、作物を栽培するのである

黒土地帶の開墾に關する研究は、昭和七年から、農林省農事試驗場北陸支場長、技師數名、及び北海道廳農業試驗場技師數名が、北海道の黒土地帶に於て、研究を續けてゐたが、今回其の研究が完成したので、黒土地帶の開墾は極めて容易であり、且つ之れを開墾すれば、米作に適する事が判明した